

第44回

トラックドライバー・コンテスト

鹿児島県大会

- ・ 日時：令和8年7月5日（日）
（受付：7時30分）
学科競技開始：8時15分～
- ・ 場所：谷山中央自動車学校



タイムスケジュール

- 7 : 30 選手受付
- 8 : 00 選手着席
- 8 : 15 学科競技
- (9 : 00) 来賓受付
- 9 : 30 開会式
1. 開会
 2. 鹿児島県トラック協会会長あいさつ
 3. 来賓あいさつ
 - ・鹿児島運輸支局長
 - ・鹿児島県警交通部長
 4. 競技上の注意
(開会式終了後、競技コース試走)
- 10 : 30 実科競技 (運転技能)
- 13 : 30 成績集計・DVD視聴等 (全国トラックドライバー・コンテスト)
- 14 : 00 閉会式
1. 講 評
 2. 成績発表
 3. 表 彰
 4. 閉会あいさつ
 5. 閉 会

注：当日の進行によって、時間を変更する場合があります。

注 意 事 項

- ・ **選手はコンテスト中、主催者以外との接触を厳禁とします。**
(応援者等は、みだりに選手と接触しないように十分注意してください。)
- ・ みだりに競技コース内に立ち入らないでください。
- ・ 選手は、閉会式終了までの間、必ずゼッケンを着用してください。
- ・ 注意事項が守られなかった場合 (応援者も含む。) は、当該選手は失格とします。

第44回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会実施要綱

公益社団法人鹿児島県トラック協会

1. 目的

事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令及び車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで、社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止活動の推進に資する。

2. 主催

公益社団法人鹿児島県トラック協会

3. 後援(予定)

鹿児島運輸支局、鹿児島県警察本部

4. 協力

谷山中央自動車学校

5. 日時

令和8年7月5日(日) 8:15~14:30

6. 会場

谷山中央自動車学校

鹿児島市上福元町6870 (TEL: 099-267-1511)

7. 競技部門

- (1) 競技部門は4トン部門、11トン部門、トレーラ部門、女性部門の4部門とし、出場選手枠は各部門15名までとする。
女性部門の競技車両については、2トン車、4トン車、11トン車及びトレーラの中から選択できるものとする。
- (2) 重複して他部門に出場することはできない。
- (3) 申込み多数の部門については、実行委員会において出場部門を調整するものとする。

8. 出場資格及び申込み要領

- (1) 公益社団法人鹿児島県トラック協会(以下「当協会」という。)の会員事業所に勤務する従業員で、勤務成績が優秀であり、出場推薦日において過去3年間人身事故を起こしたことがなく、かつ過去1年間無事故、無違反であること。
- (2) 過去に全国大会の各部門(第33回までの一般部門の各クラスを含む。)で優勝した者、総務庁長官賞又は内閣官房長官賞受賞者及び既に全国大会の各部門を通じて2回出場している者は出場することができない。但し、全国大会の第32回(平成12年度)以前にトレーラ又は女性部門に出場した回数はこれに含めない。
- (3) 出場申込みは、別紙1「申込書」に記入、捺印し申し込むものとする。
なお、交通事故歴及び交通違反歴を確認する書類として運転記録証明書が必要なため、別紙2「委任状」(出場者の氏名、生年月日、運転免許番号等を記入、捺印したもの。)を添付すること(個人情報のため必ず捺印する必要がある。)

9. 参加費

参加費は無料とする。

10. 競技審査の概要

(1) 学科競技

交通法規等安全運転に必要な知識の会得状況について試験する。

- ① 試験方法：短答式（○×方式）
- ② 試験時間：60分
- ③ 試験内容：法規（道路交通法）、構造機能（車両）、運転常識（プロドライバーとしての一般的認識事項等）

(2) 実科競技（運転技能）

安全運転に取り組む姿勢を主体として、交通法規の遵守、基本操作技術について審査する。

- ① 審査方法：運転競技採点表に基づき行う。
- ② 競技時間：4トン部門8分、11トン部門10分、トレーラ部門11分
女性部門については、2トン車8分とし、4トン車、11トン車及びトレーラについては、上記と同様とする。

③ 審査内容

競技コースにおいて、運転態度、発進、変速、方向指示、停車等のほか、コース走行、一時停止、踏切通過、車庫入れ等について審査する。

(3) 競技の配点及び順位の決定方法

① 配点 800点満点

ア 学科競技…400点

（法規200点、構造機能100点、運転常識100点）

イ 実科競技（運転技能）…400点

② 順位の決定方法

総合得点の上位順とし、同点の場合は次による。

ア 過去5年間免許歴を有し、かつ過去5年間無事故、無違反の者とする。

イ 運転技能の得点の高い者とする。

ウ すべてが同点の場合には、高年齢者（同年齢者の場合は、誕生日が先の者）とする。

11. 表彰等

(1) 各部門の入賞者に賞状及び副賞を贈る。

各部門の出場選手の3割を表彰する。ただし、第5位までとする。

出場選手が5名未満の部門は、第1位のみを表彰する。

(2) 入賞者を除く参加者全員に参加賞を贈る。

(3) 入賞者については、事業所名、氏名を公表する。

12. 全国大会出場選手の推薦

(1) 各部門第1位の者を全国大会出場選手として推薦する。

(2) 出場選手が著しく少ない部門については、全参加者の平均点以上の者を推薦する。

(3) 出場選手の推薦は、女性部門を除き同一事業者から1名とする。

ただし、同一事業者で部門第1位の重複が生ずる場合には、総合得点の高い者とし、総合得点が同点の場合には、実科競技の得点の高い者とする。すべてが同点の場合には、高年齢者（同年齢者の場合は、誕生日が先の者）とする。

(4) 推薦予定の選手が全国大会出場申込み締切日までの間に、出場の辞退又は交通事故や交通違反、その他の不適格な事態を生じさせた場合は、次点の者を推薦する。

13. 全国大会参加費等

全国大会出場選手には、1名あたり11万円（旅費を含む。）を助成する。

14. 個人情報の取扱い

出場選手の氏名、事業所名、写真等を当協会発行の情報誌及びホームページ等で公表することがありますので、予めご了承の上、お申込みください。

《 第58回全国トラックドライバー・コンテスト 》

☆ 日 程

令和8年10月24日（土）～25日（日）

※26日（月）表彰式

☆ 場 所

自動車安全運転センター 安全運転中央研修所

茨城県ひたちなか市新光町605-16

TEL 029-265-9555

※表彰式

第一ホテル東京

東京都港区新橋1丁目2-6

第44回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会実施要領

1. 学科競技実施要領

- (1) 交通法規等安全運転に必要な知識の会得状況について試験する。
- (2) 試験時間は60分で、試験範囲、出題数及び配点は次のとおり
交通法規 40問 200点満点
構造機能 20問 100点満点
運転常識 20問 100点満点
- (3) 受験上の注意事項
試験会場において、別途指示する。

2. 実科(運転)競技実施要領

- (1) 審査の主眼
安全運転に取り組む姿勢を主体として、交通法規の遵守、基本操作技術について審査する。
- (2) 審査対象項目
満点は400点とし、運転競技採点表に基づいて採点する。
 - ア 運転操作及び法規履行
安全措置、発進、制動、走行、車体感覚、通行区分、進路変更、直進、右左折（巻き込み防止措置を含む。）、ハンドル操向、適切なシフトアップ、駐停車等
 - イ コース走行
周回・幹線のコース走行（発進、停止を含む。）、交差点通過（右折及び左折を含む。）、踏切の通過、側方通過等
 - ウ 課題走行
S字走行、車庫入れ（車両側方停止位置と側方板の距離確認・車両後方停止位置と指定された停止位置の距離確認）
 - エ 運転態度
事故防止を規範とした真摯な安全運転姿勢
 - オ エコドライブ
省エネ運転に配慮した運転
 - カ 運転時間
4トン部門8分、11トン部門10分、トレーラ部門11分とする。
ただし、女性部門については、2トン車8分とし、4トン車、11トン車及びトレーラについては、上記と同様とする。
規定時間経過後は、10秒ごとに5点減点する。但し、先行車待ち（他車の停車等を待つ間で、審査官が指示する場合）や車庫入れの採点待ち等は、当該時間から除外する。
- (3) 競技の進行
 - ア 選手は指定場所に待機し、競技開始の5分前に選手誘導班が呼び出しを行うので、指示された交代地点に移動する。
 - イ 選手は審査官の指示により、競技車両に乗車し、スタート地点まで移動する。
 - ウ スタート地点では、一旦エンジンを停止させ、両足をペダルから放し、ギアをニュートラルにしてサイドブレーキをかけ、ドアロックを解除して待機する。
 - エ スタート地点における発進は、審査官の「発進」の指示に従ってエンジンを始動し、すみやかに発進すること。
なお、スタート地点における発進合図は、方向指示器を右方へ出すことにより行う。
 - オ コースの走行順序はコース図の示すとおりとし、不明の場合は、審査官に尋ねること。
 - カ シートベルトは、S字後退及び車庫入れ時には外すことができ、外しておく必要がなくなったら直ちに装着すること。

キ 競技終了後は、サイドブレーキをかけ、エンジン停止する等、所定の措置を講じて降車すること。

(4) 競技条件

ア 審査は、審査官が「発進」と指示したときからコース終着点で下車するためにドアを開けるまでとし、法令に従い、正しい基本操作を行うこと。

イ コース上の舗装面はすべて一般道路とみなし、コース上の道路標識、道路標示等はすべて有効とする。

ウ 路外離脱（脱輪）の際は、直ちに停車し、審査官の指示に従うこと。

エ S字後退での前進を伴う切り返し、又はパイロンに接触した場合（4トン車、11トン車及びトレーラ）は、減点の対象とする。

オ 車庫入れは、車体左側と側方板及び車体後部と指定された停止位置とを平行に接近させること。

カ 車庫入れが完了したときは、サイドブレーキをかけ、エンジンを止めたのち、ハッキリ「よし」と審査官に知らせること（車庫入れ完了後のエンジンの再始動は、審査官の指示があるまで行わないこと。）。

キ 側方板、又は停止板に接触した場合は、直ちに停車し、審査官の指示に従うこと。

ク 車両左側の測定は、車両荷台の前部、又は後部のいずれか遠い方の距離を測定して採点し、車両後部の測定は、指定された停止位置と車体後部の中央部分との距離を測定して採点する。
なお、各部門の減点配分は、下表のとおりとする。

ケ 車庫入れの減点数が50点を超過した場合は、一律50点減点とする。

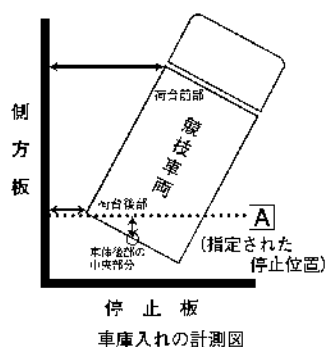
コ 競技終了後は、指示された目標物に車両の先端を一致させ、駐車の手続きを講じて降車すること。

【車庫入れの測定及び減点配分】

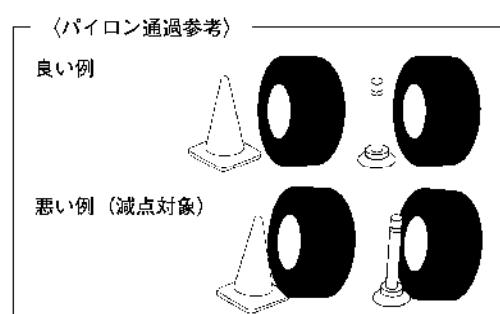
- ① 車体左側の側方板との距離確認（測定は車体左側前後の2箇所で行う）。
- ② 車体後方の停止板と指定した停止位置（停止板手前50cm）の距離確認（測定は車体後端の中央部分1箇所で行う）。
- ③ 測定箇所3箇所の遠い方を採点し、距離については、以下の方法で段階的な減点を行う。

減点 部門	減点 50	減点 40	減点 30	減点 20	減点 10	
11トン トレーラ	接触	60cmを 超えるもの	50cmを超え 60cmまで	40cmを超え 50cmまで	30cmを超え 40cmまで	後方・左側 間隔
4トン	接触	39cmを 超えるもの	31cmを超え 39cmまで	23cmを超え 31cmまで	15cmを超え 23cmまで	
2トン	接触	28cmを 超えるもの	22cmを超え 28cmまで	16cmを超え 22cmまで	10cmを超え 16cmまで	

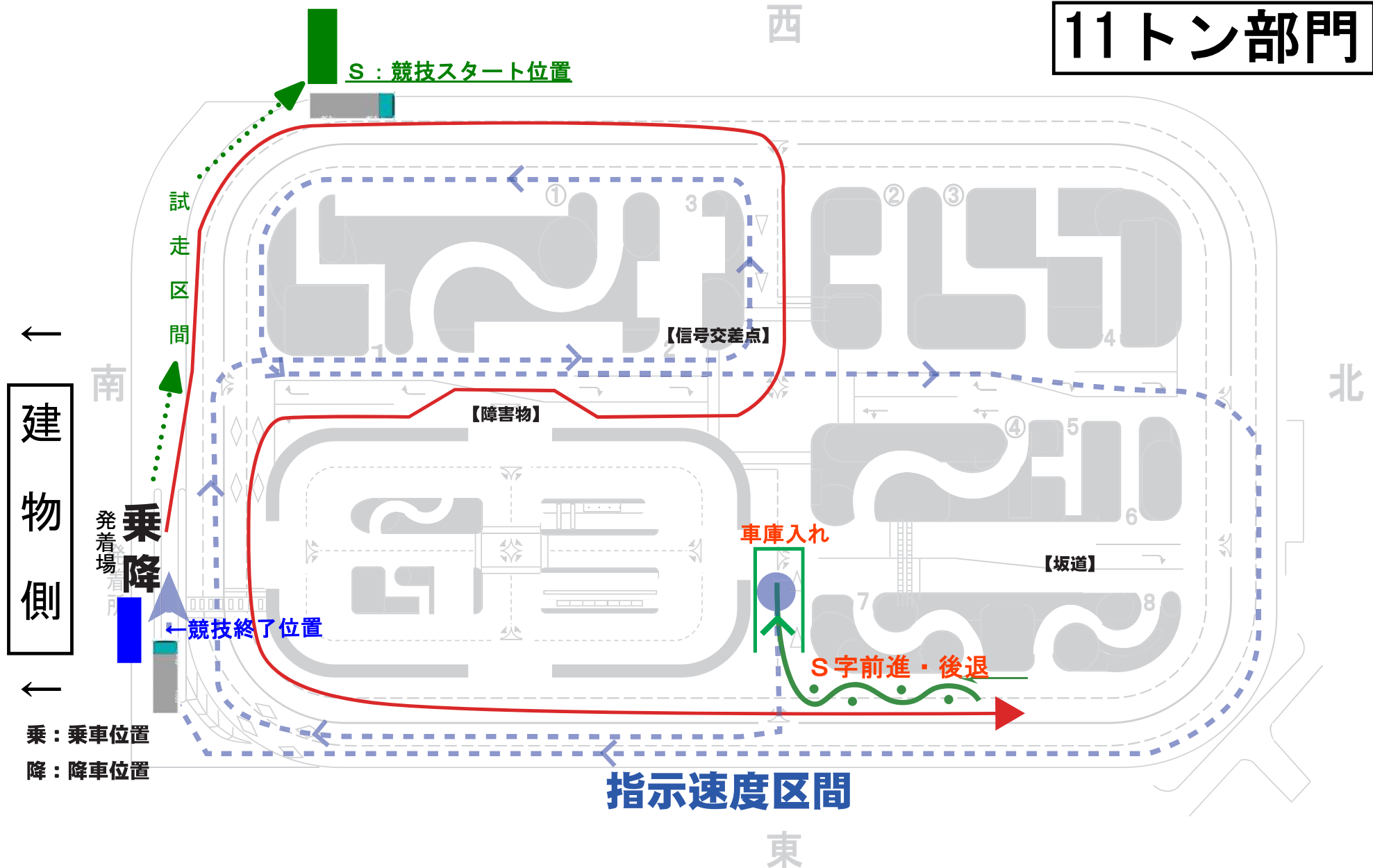
車庫入れの計測図



パイロン通過の参考例



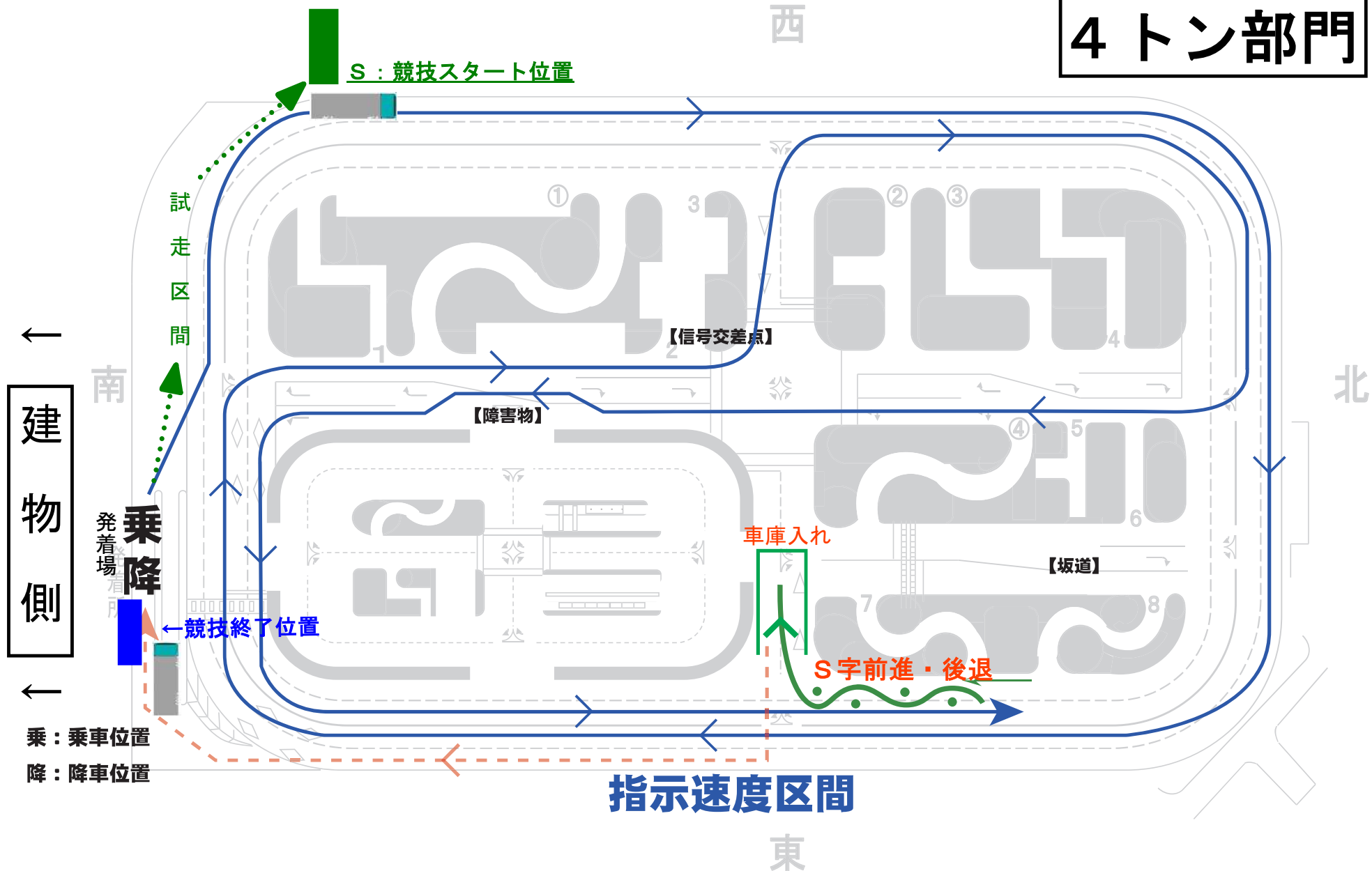
11トン部門



発着所→西右折→信号右折→障害物→南左折→S字車庫入れ→南右折→信号左折
 →西左折→南左折→北右折→指示速度→発着所

谷山中央自動車学校コース図

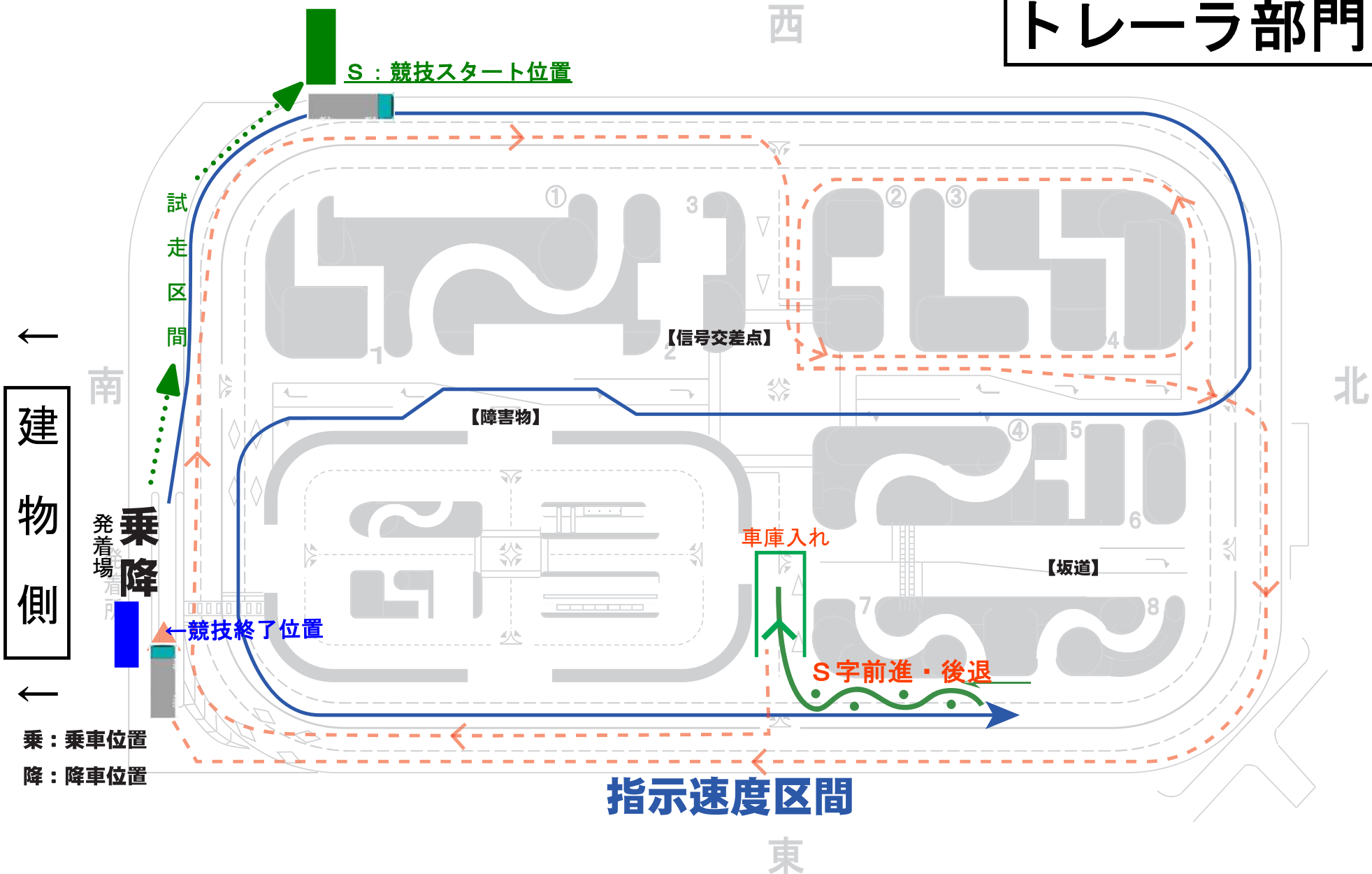
4トン部門



発着所→指示速度→南右折→信号左折→西右折→北右折→障害物→南左折
 →S字車庫入れ→発着所

谷山中央自動車学校コース図

トレーラ部門

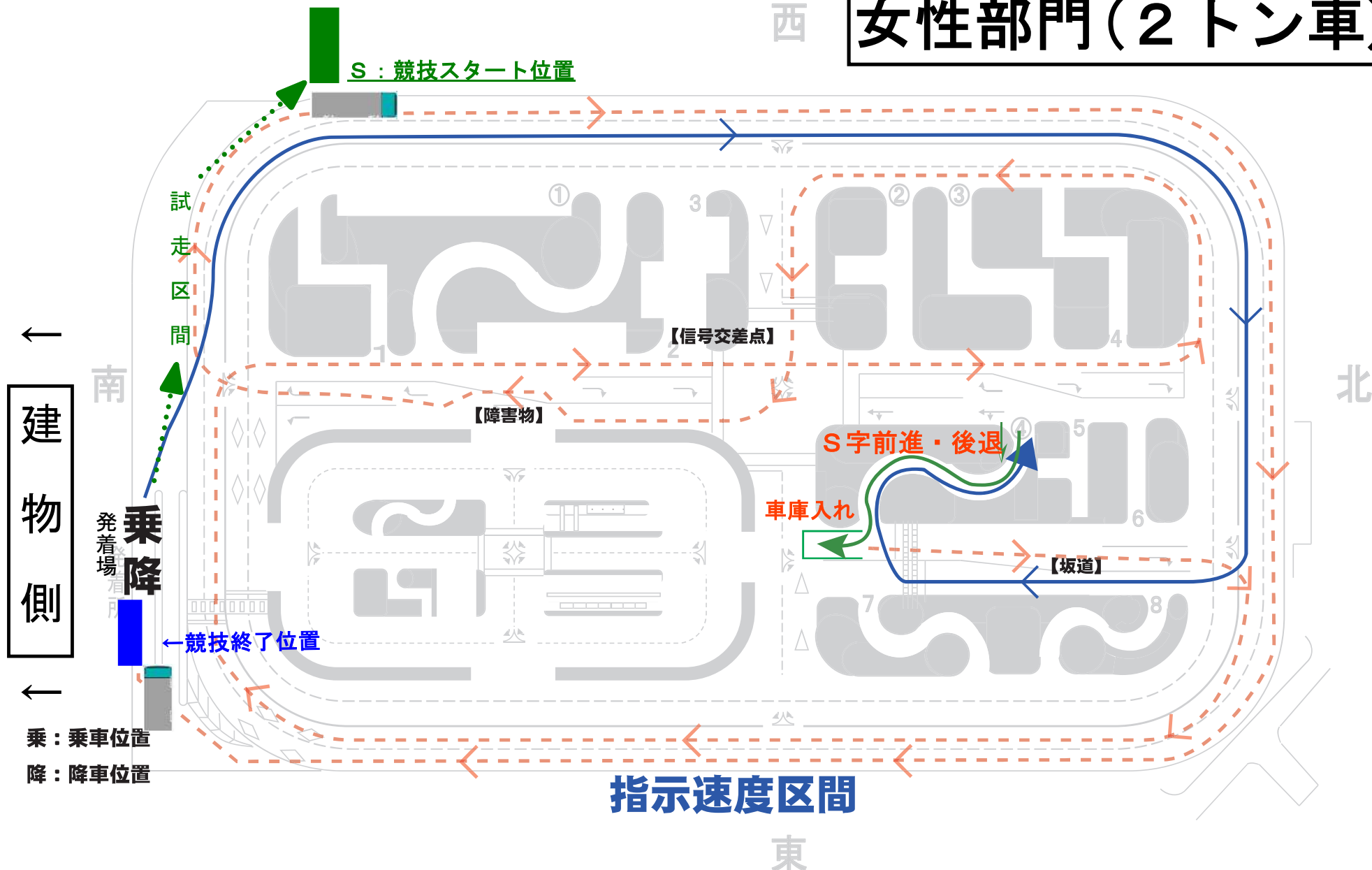


発着所→北右折→障害物→南左折→S字車庫入れ→西右折→信号左折→北左折
 →西左折→信号左折→北右折→指示速度→発着所

谷山中央自動車学校コース図

9 ※競技コース図については、予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

女性部門(2トン車)



発着所→坂右折→S字車庫入れ→坂右折→指示速度→南右折→北左折→西左折
 →信号右折→障害物→南右折→発着所

谷山中央自動車学校コース図